



▲海老の下ごしらえを確認しながら慎重に行う参加者

今や男性も料理ができて当たり前? 【鮎河地域市民センター】

「料理は女性の仕事」なんて思っていないですか。羽ばたけ鮎河自治振興会は2月21日、東野集落センターで「男性の料理教室」を開催しました。最初は、13人の参加者から「こんな格好初めてや」という声も聞こえましたが、中には慣れた手つきの方もおられ大活躍。揚げ物、煮物、おひたし、お菓子まで予定よりずいぶん早く出来上がりました。出来上がりの感想はというと、口をそろえて「おいしい」という声が返ってきました。もちろん、後片付けも自分たちでやりました。

南嶮で「ふるさと発見ウォーク」 【甲南第二地域市民センター】

南嶮自治振興会では「ふるさと発見ウォーク」が実施され、20代から70代までの男女合わせて50人の方が参加されました。新治の中世城館遺跡へ山道を歩き、丘陵地にある村雨城、寺前城、新宮城の遺跡をめぐり、民家の付近にある倉治城の遺跡や、現存する新宮神社楼門や新治の埋もれ木などを見学されました。皆さんは、各箇所でも甲賀市歴史文化財課職員の説明に熱心に耳を傾けておられました。さわやかな晴天のもと、全行程距離4.650mにおよぶ歴史とのふれあいのひとときでした。



▲村雨城遺跡見学の様子

まちづくり拠点を化粧直し 【水口地域市民センター】

水口中部コミュニティセンターが生まれ変わりました。このほど、同センターを活動拠点とする「みなくち自治振興会」有志の方々が、建物外壁の塗装作業に取り組んでくださいました。建物は築約20年で、外壁塗装のはがれた箇所が目立ち、沿道を散策される観光客にも見栄えの悪い状態が続いていました。化粧直しできれいに仕上がったこの施設、今後も地域の方々に愛着を持っていただき、大切に利用されることを願っています。



▲建物の外壁を塗装される有志の方々

野鳥を呼び戻すために巣箱を設置 【多羅尾地域市民センター】

多羅尾小学校の児童8人が2月24日、カラフルに塗色された野鳥用巣箱を樹木に設置しました。この巣箱は、整備が進められている多羅尾代官陣屋跡に野鳥の住む場所を確保するため、保存会と児童の皆さんが協力して作られたものです。多くの野鳥が営巣してくれるものと期待しています。4月1日から、多羅尾代官陣屋跡の一般公開が始まりました。ぜひお越しください。



▲自分たちで色塗りした巣箱を持つ多羅尾小の児童の皆さん



こうかまちかど特派員

きし け 夏 岸 夕

まちかど 特派員のページ

東海道の魅力を追い求めて

私の住む土山町は、かつて東海道五十三次の49番目にあたる宿場町でした。今もなお宿場町の面影を残す街並みは、「歴史の道100選」にも選定されています。今回は、歴史ある東海道を学び、愛し、さまざまな推進をされている「NPO 歴史の道東海道宿場会議」を紹介します。

東海道をより楽しむために

東海道の知識を深め、活用できるよう、「東海道検定」を全国各地で実施されています。検定に合格することで「東海道マイスター」の称号が与えられますので、生涯学習や東海道ウォーキングなどの健康づくり、また地域づくりに役立てることで、東海道をより楽しむことができます。

つながりがつく東海道

東海道宿場会議理事長を務められている松山正己さんは、「道」が繁栄をもたらした人・物・文化を忘れることなく、今後も引き継いでいき、町づくりや地域の活性化に寄与していきたいと語られています。取材を通して、地域のみなさんをはじめ、多くの人にこの東海道が愛され、五十三次がこれからもつながっていくことが大事だと感じました。みなさんものが街東海道に想いを馳せてみませんか？

東海道をより深く正しく知るために

昭和63年、ここ土山にて町づくりの一環として、東海道宿場・宿駅についてより深く正しく知るための勉強会が行われました。これが「第1回東海道五十三次シンポジウム」です。

東海道をより楽しむために

また、土山にある「東海道伝馬館」では、かつての東海道の街道や宿についての展示、特産品コーナー、体験工房などがあり、歴史にふれることが出来るほか、土山まつりなどの地域のイベント会場としても活用されています。

東海道をより楽しむために

NPO 歴史の道東海道宿場会議 ホームページ <http://www.tokaido.or.jp> 事務局 土山町北土山1701番地 ☎66-1164 東海道伝馬館 土山町北土山1570 ☎66-2770 開館時間 9時～17時 休館日 月曜日・火曜日・年末年始 入館料 無料(体験工房は有料)

道をめぐって一同に集つようになり、これまでに第28回のシンポジウムを開催しています。シンポジウムでは、かつての五十三次の宿場が今も昔のように手をつなぎ合い、学び合い、友好交流の場となっています。



▲過去のシンポジウムの様子

また、土山にある「東海道伝馬館」では、かつての東海道の街道や宿についての展示、特産品コーナー、体験工房などがあり、歴史にふれることが出来るほか、土山まつりなどの地域のイベント会場としても活用されています。



▲3月にあった東海道検定の様子

NPO 歴史の道東海道宿場会議 ホームページ <http://www.tokaido.or.jp> 事務局 土山町北土山1701番地 ☎66-1164 東海道伝馬館 土山町北土山1570 ☎66-2770 開館時間 9時～17時 休館日 月曜日・火曜日・年末年始 入館料 無料(体験工房は有料)



▲土山町北土山にある東海道伝馬館